

都立高校生意識調査

平成23年9月

東京都教育委員会

目 次

第1章 調査の目的及び調査内容.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査方法.....	1
3. 調査実施状況.....	1
4. 本調査の見方.....	1
第2章 調査結果の分析.....	2
1. 現在通っている高校について.....	2
2. 卒業後の進路や将来に対する考えについて.....	7
3. 外国の人々とのコミュニケーションや留学に対する意識について.....	11
4. 社会貢献に対する意識について.....	16
5. 故郷「東京」への愛着について.....	18

第1章 調査の目的及び調査内容

1. 調査の目的

本調査は、都立高校改革推進計画終了後における都立高校を取り巻く状況の変化を踏まえ、都民ニーズ等を把握する一環として、以下のとおり実施した。

○都立高校生調査

都立高校（中等教育学校を含む。以下「都立高校」という。）に在籍する高校2年生を対象とし、学校の志望動機や印象、将来の志望等について把握する。

2. 調査方法

(1) 調査対象者

都立高校在校生（2年生）

- ・全日制 7,275人（1校あたり35～40人）
- ・定時制 1,680人（1校あたり30人）

(2) 調査方法

各学校への郵送による配布・回収方式

3. 調査実施状況

(1) 調査実施期間

平成23年7月6日～7月31日

(2) 調査票回収数

- ・全日制 6,440票
 - ・定時制 1,159票
 - ・無回答 75票
- 合計：7,674票（回収率：85.7%）

4. 本調査の見方

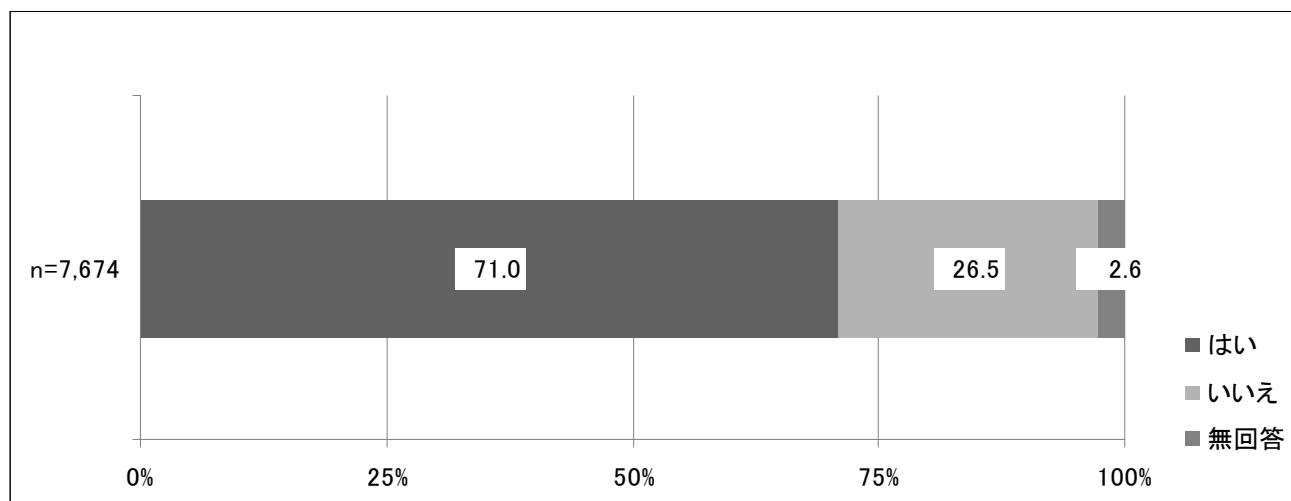
- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%にはならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。
- (3) 図表からは、無回答を除いている場合がある。

第2章 調査結果の分析

1. 現在通っている高校について

1-1. 現在通っている高校が第一志望だったか

問1 あなたが今通っている高校は、高校進学ときの第一志望校でしたか。

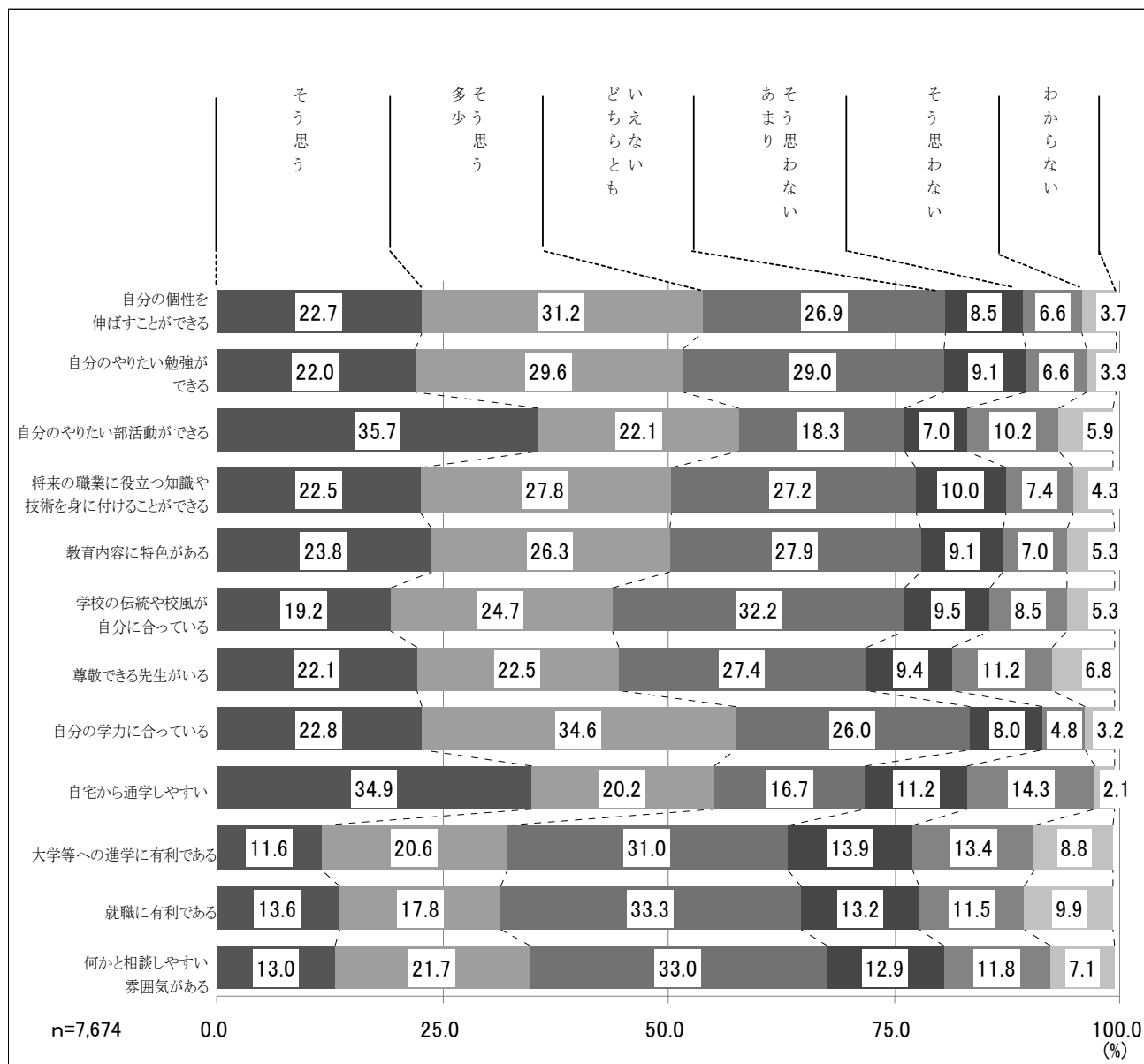


—今通っている高校が第一志望と答えた生徒が約7割となっている—

現在通っている高校が高校進学時の第一志望か聞いたところ、約7割の生徒が「はい」（第一志望校）という結果になった。

1-2. 現在の高校に入学するにあたっての印象

問2 あなたが今通っている高校について、以下の項目に関して入学する時にどのように思っていたかをお聞きます。(項目ごとに1つ〇)



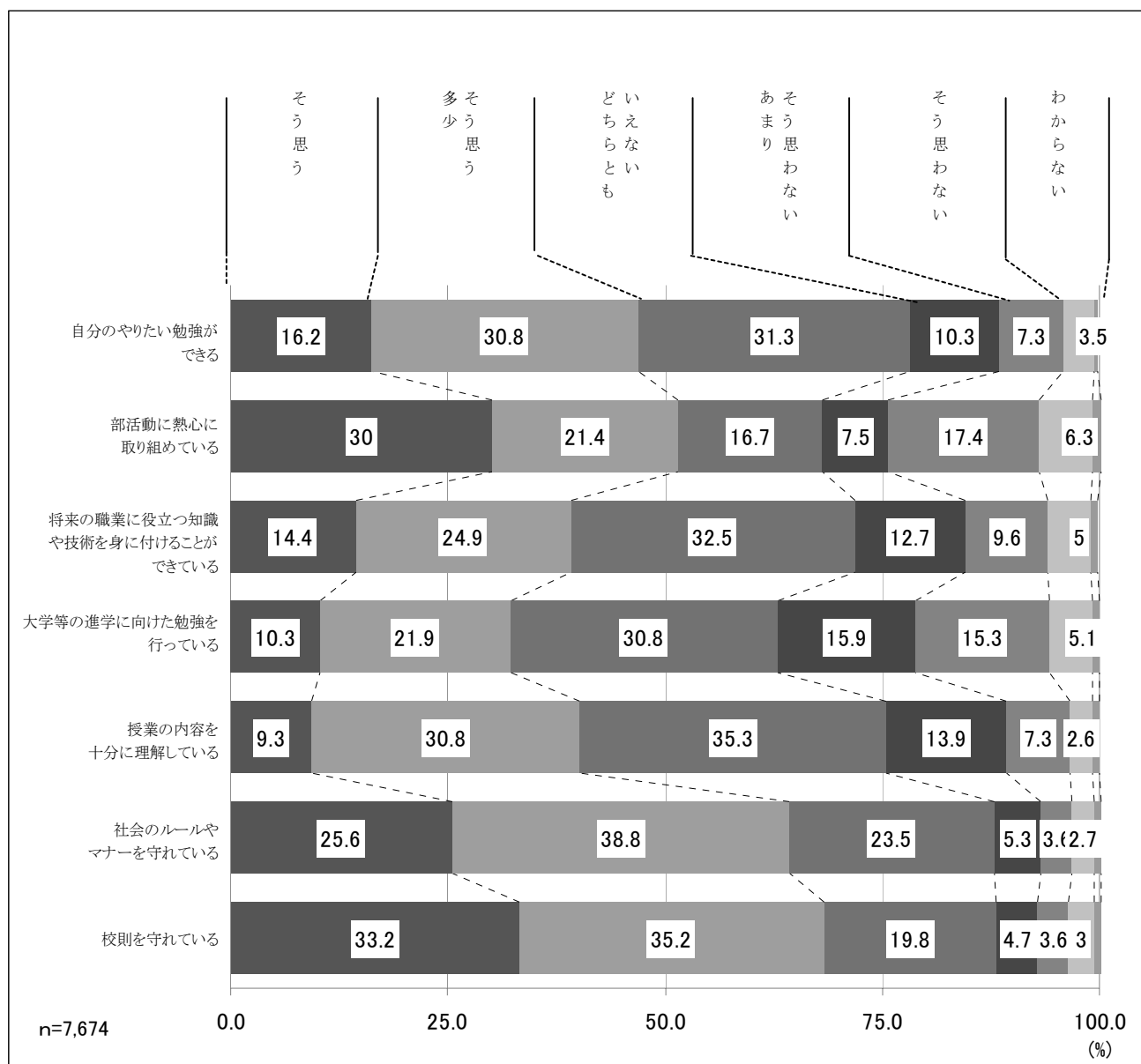
—入学前の高校に対する期待は、「自分のやりたい部活動ができる」が57.8%と最も多い—

今通っている高校について、入学する時にどのように思っていたかを聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見は、「自分のやりたい部活動ができる」(57.8%)が最も多く、次いで「自分の学力に合っている」(57.4%)、「自宅から通学しやすい」(55.1%)がともに5割後半となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見は、「大学等への進学に有利である」(27.3%)が最も多く、次いで「何かと相談しやすい雰囲気がある」(24.7%)と「就職に有利である」(24.7%)がともに2割半ばとなっている。

1-3. 現在の高校生活について

問3 あなたは今、高校生活についてどのように感じていますか。(項目ごとに1つ〇)



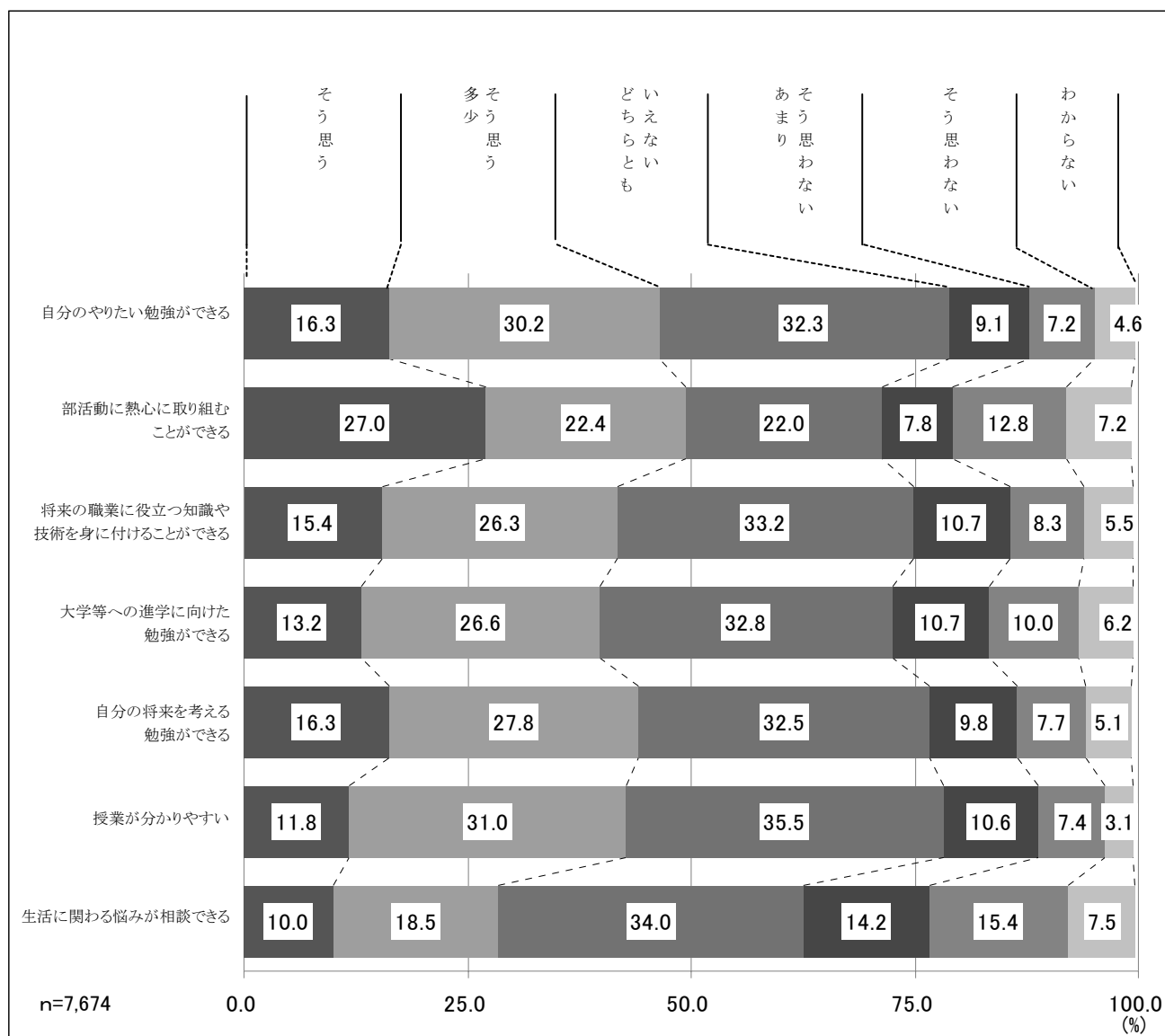
—現在の高校生活については、「校則を守れている」が68.4%と最も多く、次いで「社会のルールやマナーを守れている」が64.4%となっている—

現在の高校生活について聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見は、「校則を守れている」(68.4%)が最も多く、次いで「社会のルールやマナーを守れている」(64.4%)が6割半ば、「部活動に熱心に取り組んでいる」(51.4%)が5割前半となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見は、「大学等への進学に向けた勉強を行っている」(31.2%)が約3割と最も多くなっている。

1-4. 学校は期待に応えているか

問4 あなたの期待に学校は応えていますか。(項目ごとに1つ〇)



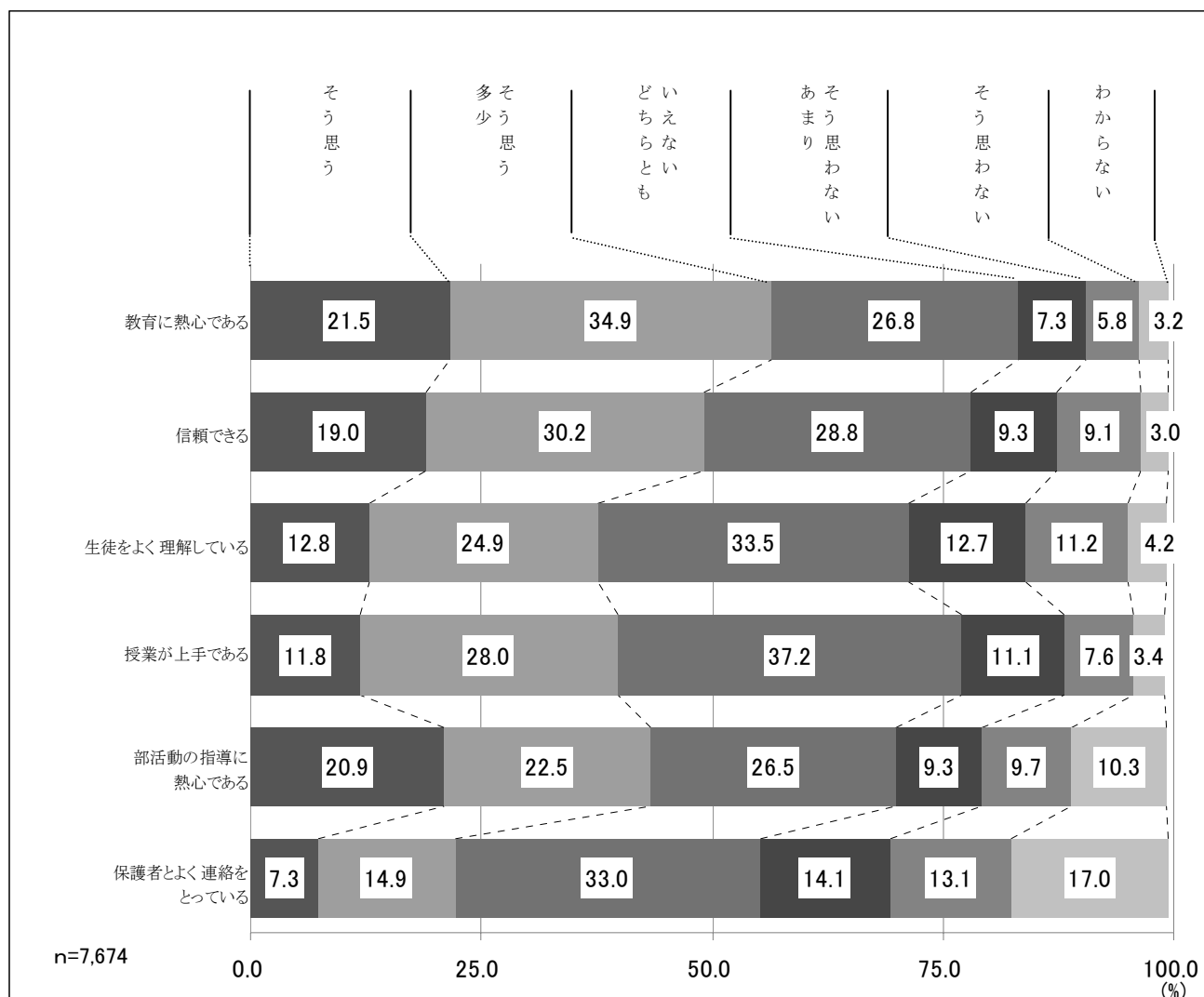
—自分の期待に学校が応えているかについては、「部活動に熱心に取り組むことができる」が49.4%と最も多くなっている—

自分の期待に学校が応えているか聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見は、「部活動に熱心に取り組むことができる」(49.4%)が約半数と最も多く、次いで「自分のやりたい勉強ができる」(46.5%)、「自分の将来を考える勉強ができる」(44.1%)、「授業が分かりやすい」(42.8%)となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見は、「生活に関わる悩みが相談できる」(29.6%)が約3割と最も多く、次いで「大学等への進学に向けた勉強ができる」(20.7%)、「部活動に熱心に取り組むことができる」(20.6%)となっている。

1-5. 高校の先生に対する印象

問5 あなたが今通っている高校の先生に対する印象についてお聞きします。
(項目ごとに1つ〇)



—高校の先生に対する印象は、「教育に熱心である」が56.4%と最も多くなっている—

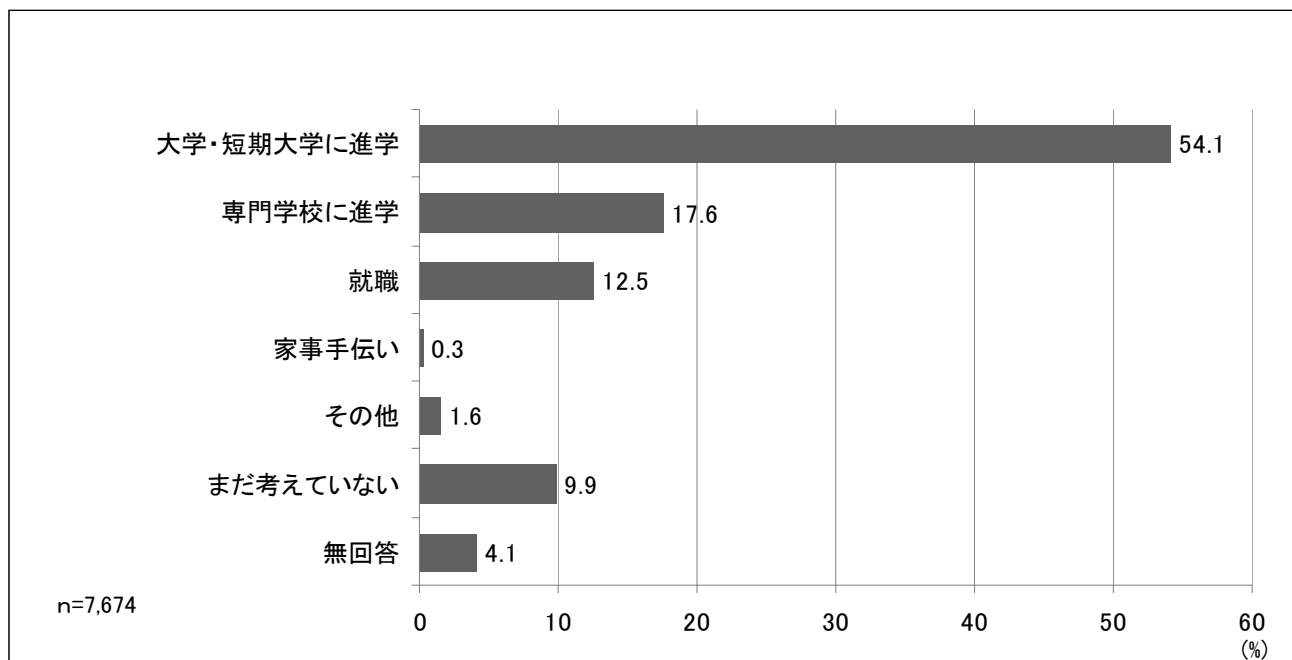
今通っている高校の先生に対する印象を聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見は、「教育に熱心である」(56.4%)が最も多く5割半ばとなっている。「信頼できる」(49.2%)も約5割となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見は「保護者とよく連絡をとっている」(27.2%)が最も多く、またこの項目については、「わからない」(17.0%)の回答が他の項目に比べて高い割合を示している。

2. 卒業後の進路や将来に対する考えについて

2-1. 現在考えている卒業後の進路について

問6 現在考えている卒業後の進路について、次の中から1つだけ選んでください。

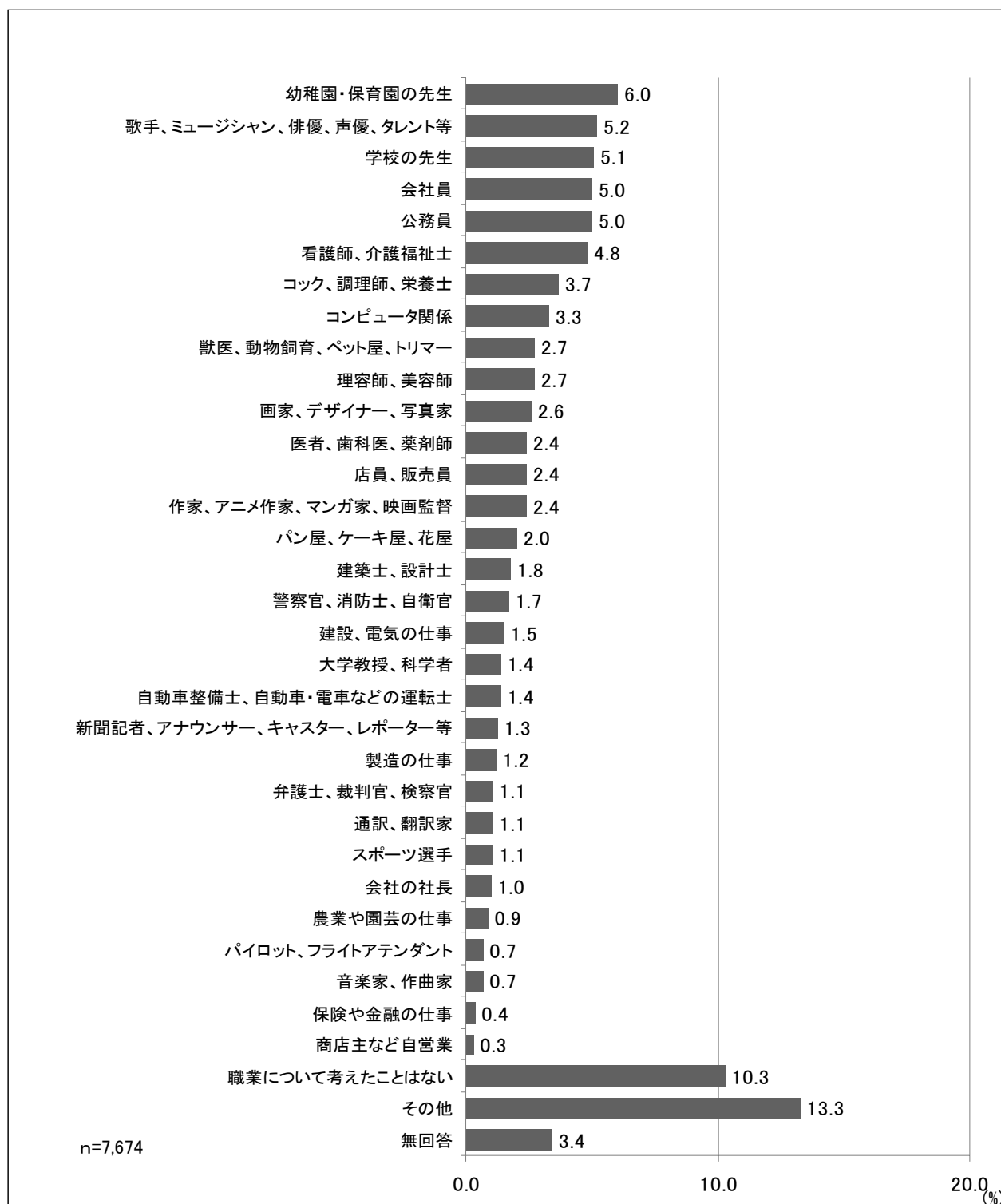


—約7割の生徒が、高校卒業後は大学や専門学校等に進学したいと考えている—

現在考えている卒業後の進路について聞いたところ、「大学・短期大学に進学」(54.1%)で最も割合が多く5割半ばとなっている。「専門学校に進学」(17.6%)を合わせた<進学>の割合は、約7割となっている。以下、「就職」(12.5%)、「まだ考えていない」(9.9%)の順となっている。

2-2. 将来就きたい職業について

問7 あなたは将来、どのような職業に就きたいですか。

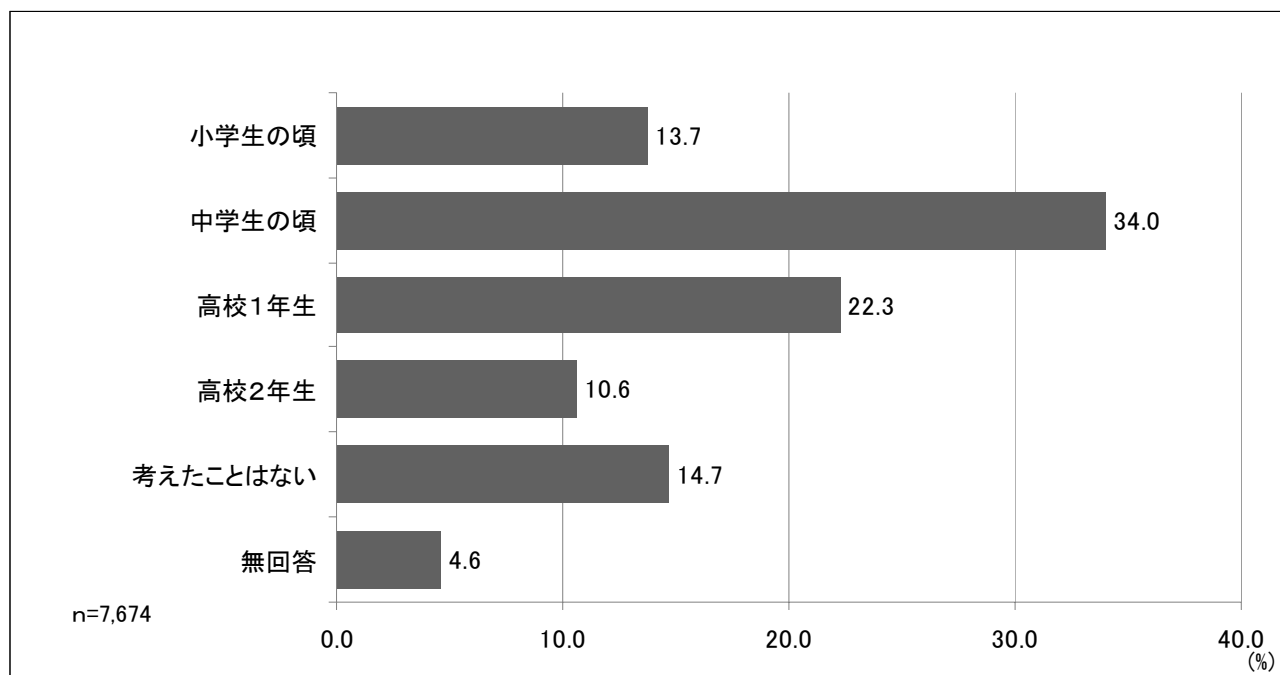


— 高校2年生時点で職業について考えたことがない生徒が1割強存在する —

将来どのような職業に就きたいか聞いたところ、「その他」(13.3%)、「職業について考えたことはない」(10.3%)で1割を超えている。

2-3. 職業を考えはじめた時期について

問8 自分の将来の具体的な職業をはじめて考えたのはいつ頃ですか。



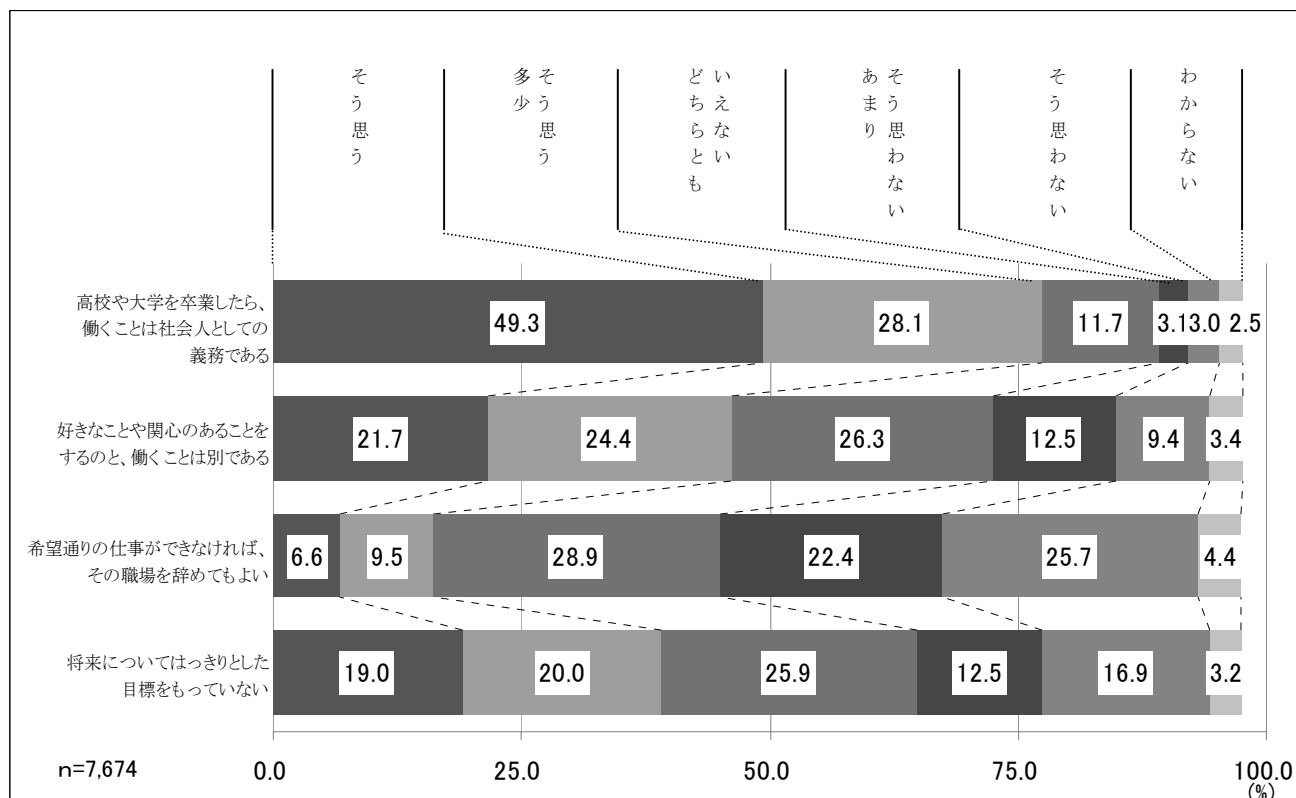
—将来の職業を考えはじめたのは、「中学生の頃」の割合が最も高く 34.0%となっている—

自分の将来の具体的な職業を考えはじめたのはいつ頃か聞いたところ、「中学生の頃」(34.0%)の割合が最も高く、3割半ばとなっている。

また、「考えたことはない」(14.7%)が1割半ばとなっている。

2-4. 将来や仕事に対する考え方について

問9 将来や仕事に対するあなたの考え方についてお聞きします。(項目ごとに1つ○)



— 「高校や大学を卒業したら、働くことは社会人としての義務である」と考えている生徒が77.4%と7割後半となっている—

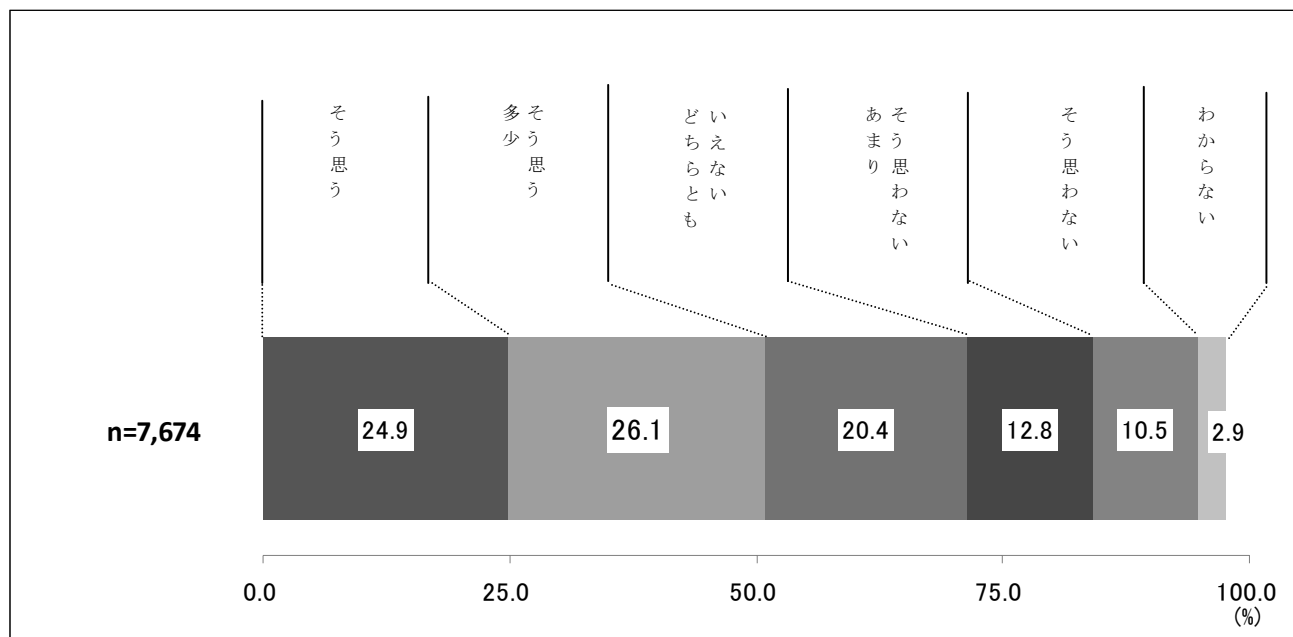
将来や仕事に対する考え方を聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見は、「高校や大学を卒業したら、働くことは社会人としての義務である」(77.4%)が最も多く、7割後半となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見は、「希望通りの仕事ができなければ、その職場を辞めてもよい」(48.1%)が最も多く、4割後半となっている。

3. 外国の人々とのコミュニケーションや留学に対する意識について

3-1. 外国の人々とのコミュニケーション

問10 あなたは、異なる言語や文化をもつ外国の人々と進んでコミュニケーションをとりたいと思いますか。

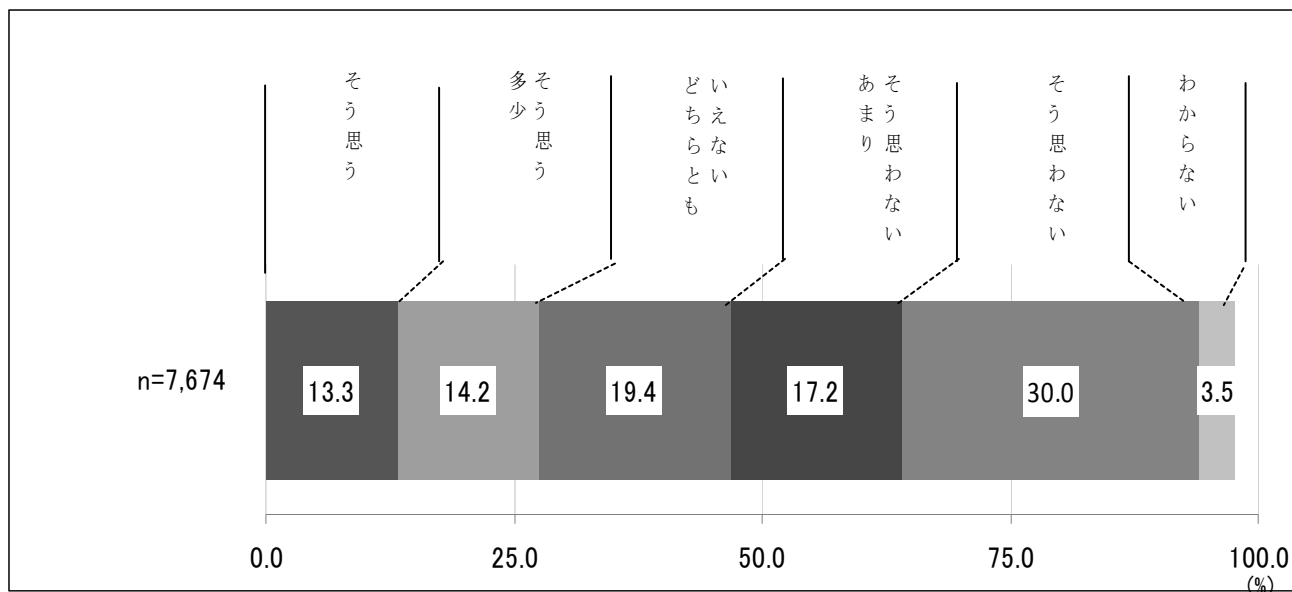


—外国の人々と進んでコミュニケーションをとりたいかについて聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見（51.0%）は約半数となっている—

異なる言語や文化を持つ外国の人々と進んでコミュニケーションをとりたいかについて聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見（51.0%）は約半数、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見（23.3%）は2割前半となっている。

3-2. 今後、留学したいかどうか

問11 あなたは今後、留学したいと思いますか。



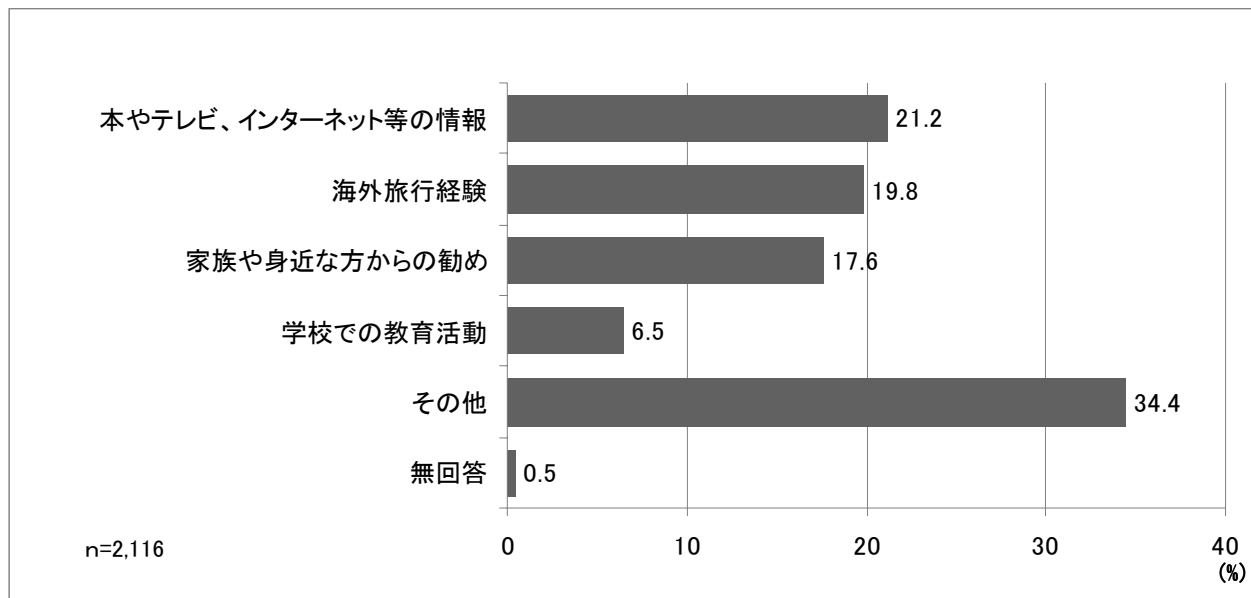
— 今後留学したいと考えている生徒は、27.5%に留まっている —

今後、留学したいかどうか聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見 (27.5%) は2割後半、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見 (47.2%) は4割後半となっている。

3-3. 留学したいと思うようになったきっかけ

○ 問11で「そう思う」「多少そう思う」と答えた生徒について

問12 留学したいと思うようになったきっかけは何ですか。



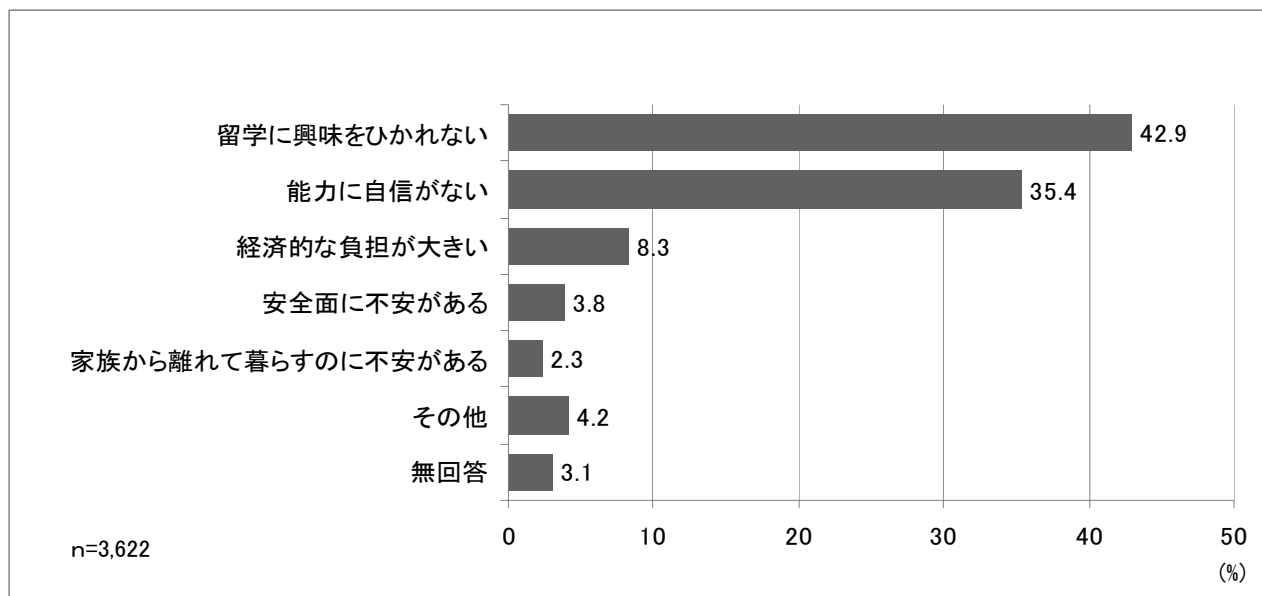
—留学したいと思うようになったきっかけは、「本やテレビ、インターネット等の情報」が21.2%となっている—

問11で「そう思う」、「多少そう思う」と答えた生徒に、留学したいと思うようになったきっかけを聞いたところ、「本やテレビ、インターネット等の情報」(21.2%)、「海外旅行経験」(19.8%)、「家族や身近な方からの勧め」(17.6%)、「学校での教育活動」(6.5%)の順となっている。

3-4. 留学したくないと思う理由

○ 問11で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた生徒について

問13 留学したくない理由は何ですか。

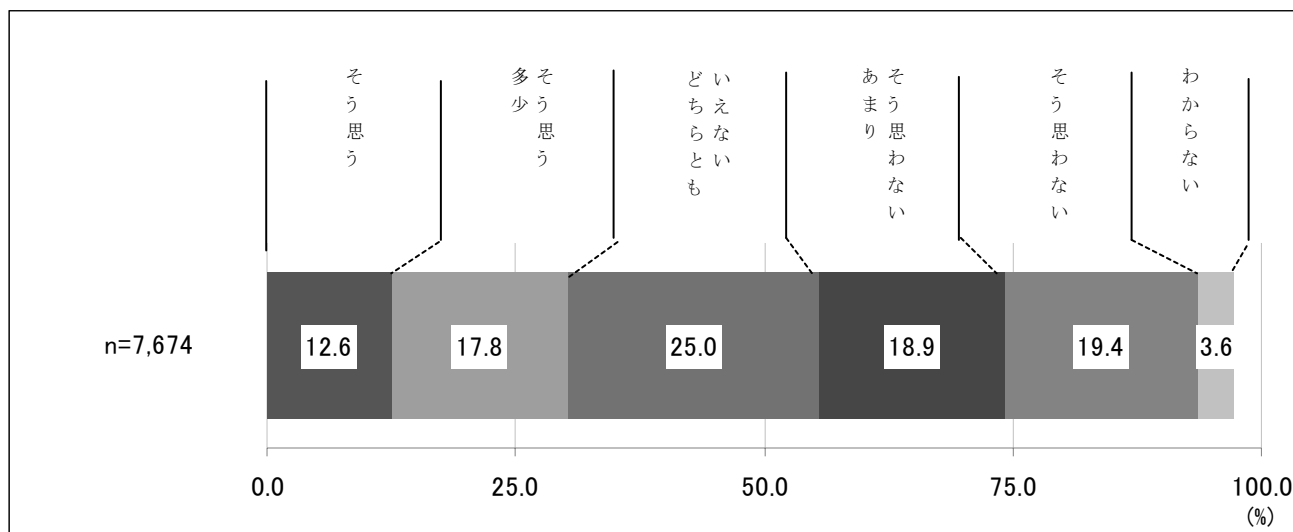


— 留学したくない理由としては、「留学に興味をひかれない」が 42.9%と最も多くなっている —

問11で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた生徒に、留学したくない理由を聞いたところ、「留学に興味をひかれない」(42.9%)が4割強と最も多く、次いで「能力に自信がない」(35.4%)、「経済的な負担が大きい」(8.3%)の順となっている。

3-5. 仕事等で海外で活躍してみたいか

問 14 あなたは将来、仕事等で海外で活躍してみたいと思いますか。



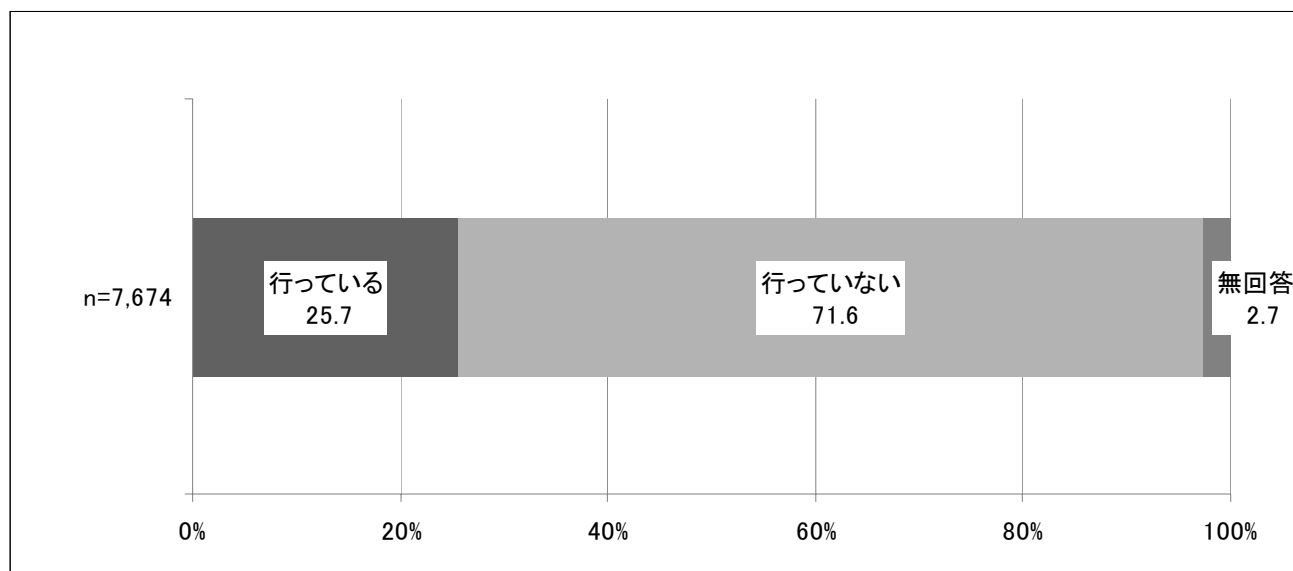
—将来、仕事等で海外で活躍したいと思っている生徒は 30.4%に留まっている—

将来、仕事等で海外で活躍してみたいか聞いたところ、「そう思う」と「多少そう思う」を合わせた肯定的意見（30.4%）が3割強となっている。「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた否定的意見（38.3%）は4割弱となっている。

4. 社会貢献に対する意識について

4-1. 社会貢献活動を行っているか

問 15 あなたは学校の授業（「奉仕」や「総合的な学習の時間」など）以外に、ボランティアなどの社会貢献活動を行っていますか。

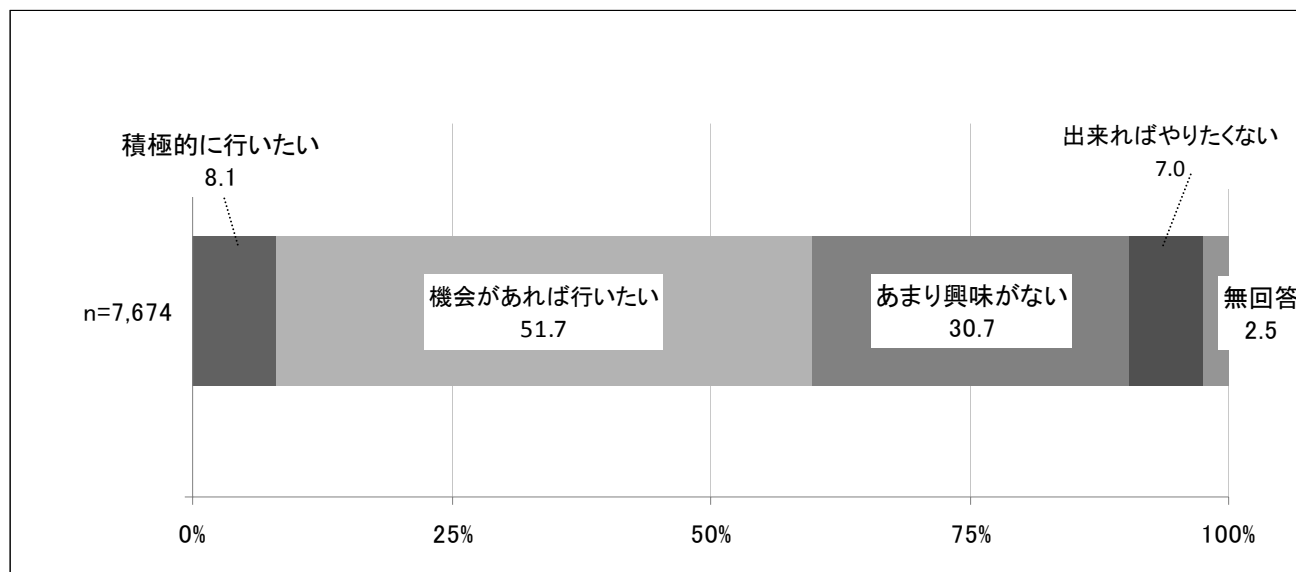


—ボランティアなどの社会貢献活動を行っている生徒は 25.7%に留まっている—

ボランティアなどの社会貢献活動を行っているかについて聞いたところ、「行っている」(25.7%) は2割半ば、「行っていない」(71.6%) は7割強となっている。

4-2. 今後、社会貢献活動を行いたいどうか

問 16 あなたは今後、ボランティアなどの社会貢献活動を行いたいですか。



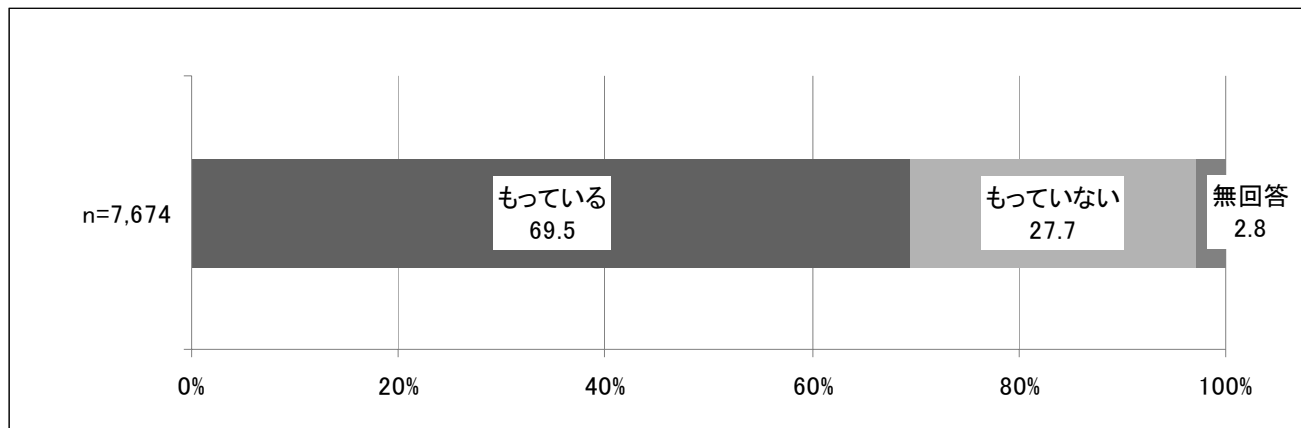
— ボランティアなどの社会貢献活動を行いたいと思っている生徒は 59.8% に上っている —

今後、ボランティアなどの社会貢献活動を行いたいと聞いたところ、「積極的に参加したい」と「機会があれば行いたい」を合わせた肯定的意見の割合（59.8%）は6割弱、「あまり興味がない」と「出来ればやりたくない」を合わせた否定的意見の割合（37.7%）は3割後半となっている。

5. 故郷「東京」への愛着について

5-1. 東京に愛着をもっているか

問 17 あなたは故郷「東京」に愛着をもっていますか。



—東京に愛着をもっている生徒は 69.5%に上っている—

東京に愛着をもっているか聞いたところ、「もっている」(69.5%)の割合は7割弱、「もっていない」(27.7%)の割合は2割後半となっている。